

ひよどり草紙 (1954)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1954/02/10
公開情報 松竹

【解説】

吉川英治による同名小説の戦後二度目の映画化。「この恋五千万円」の八住利雄が脚色し「天馬往来」の内出好吉が監督した。美空ひばりの相手役として映画初出演の中村錦之助が起用された。

慶長十五年、徳川家の武士二名が切腹を命じられた。朝廷より賜った珍鳥ベニヒヨドリを何者かに放たれてしまったことが原因だ。二人の子供である玉水早苗と寛燿之助のもとには「三ヶ月以内にヒヨドリを捕まえた者の父を許す」との知らせが。投げ釘芸人お銀は道化役の蛸八と早苗を追い、ヒヨドリに黄金百枚の懸賞金がかげられたことを知った傀儡師の梅市や薬売の玄斎も鳥を追い始める。叔父の命によりヒヨドリを逃がした為永陣太郎は、早苗と燿之助を仲違いさせるための罠を仕掛けた。谷底へ落とされた早苗はお銀に救われるが、お銀は彼女が自分の実の妹であることを知り…。

【クレジット】

監督 内出好吉
製作 福島通人
原作 吉川英治
脚本 八住利雄
撮影 竹野治夫
音楽 万城目正
出演 美空ひばり
中村錦之助
嵯峨美智子
花柳小菊
戸上城太郎
川田晴久
堺駿二
山茶花究
香川良介
沢村国太郎
海江田譲二
野沢英一
寺島雄作
石田守衛
天野刃一
光妙寺三郎
保瀬英二郎

